BAISOUIN NEWS AOYAMA

# 梅窓院通信

施餓鬼号

No.130
2024/04/01

# 青山

令和6年は浄土宗開宗850年にあたり、梅窓院でも慶讃記念法要を執り行います。
宗祖・法然上人をお祀りする祖師堂に是非お参り下さい。

## 住職挨拶

梅窓院第二十五世 中島 真成

法然上人が浄土宗を開かれて八五〇年を迎えた令和六年も、はや三か月が過ぎました。四月初旬には大本山増上寺で、法然上人の年忌法要である御忌に合わせて八五〇年の慶讃法要が厳修されます。私もご縁のあるご住職の法要に随喜させていただきます。

慶讃法要では、前増上寺執事長、傳通院貫主の法要に、そして御忌では梅窓院で法話をいただいた上に、この『青山』にもご登場いただいた東京教区の教化団長浄心寺 佐藤雅彦上人の法要に随喜させていただきます。

私も昨年増上寺の御忌唱導師を勤めさせていただきましたが、ご随喜いただいた上人に囲まれての導師はやはり感慨ひとしおで、法然上人への報恩謝徳の思いが強まりました。

そして、御忌に続いて詠唱大会が開かれ、梅窓院詠唱会も奉納いたしますので、ご都合がつきましたら皆様もぜひ、増上寺へ足をお運び下さい。

なお梅窓院でも五月の大施餓鬼会法要に併修する形で浄土宗開宗八五〇年記念法要を厳修します。多くの皆様のご参拝をお待ちしています。

さて、四期にわたった大規模修繕が無事に終わりました。新生梅窓院も二十年を過ぎたこともあり、空調設備から始まり、最後の外回りの補修作業と、隅々まで点検整備を行うことができました。皆様にも色々ご協力いただきましたこと、誌面よりお礼申し上げます。

大規模修繕ではありませんが、境内整備として、墓地の通路の整備を行う予定です。雨天時も滑りにくく、歩き心地の良い、柔らかく丈夫な素材の路面となります。より安心安全にお墓参りをしていただけます。

ようやくコロナも落ち着き、梅窓院もコロナ以前に戻りつつあります。とはいえ、三年というブランクが大きいのも事実で、元通りという訳にはいきませんが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# お施餓鬼

## 五月十八日（土）

## 法話

午後1時～　祖師堂

講師　静岡県熱海市 海福寺住職　**瀧沢 行彦** 上人

## 大施餓鬼会法要・浄土宗開宗850年慶讃記念法要（併修）

午後2時～　祖師堂

・祖師堂入口はご利用頂けませんので、ご注意下さい。
・場所や内容が変更となる可能性もございます。
・会場内の空調は微調整が難しいため、ご自身で温度調整できる服装でご来寺下さい。

今年の施餓鬼会はお参りに来て頂いた方へ一軒につき一折、“お赤飯”をお渡し致します。ご出席される方は同封のハガキのご返信を必ずお願い致します。
当日は代表の方のみ一階 観音堂受付にお立ち寄り下さいませ。

### 施餓鬼コラム

梅窓院の施餓鬼会は今は五月ですが、以前は七月でした。そう、施餓鬼会はいつ行ってもいい行事なのです。なぜなら施餓鬼会の目的である布施、施しは季節を問わないからです。

### 回向のお申込み方法とお知らせ

**◆施餓鬼塔婆お申込み方法**

**御回向料　…　一本／一万円**

同封のハガキにご記入の上、**四月三十日（火）必着**でお申込み下さい。
当日の法要にご参加される方は、出席人数も合わせてご記入下さい。

**◆お支払い方法**

塔婆回向料は、同封の振込用紙で**郵便局**にてお支払い頂くか、受付までお持ち下さい。**銀行・コンビニでのお支払いはできません。**
また、払込取扱票に記載の口座番号00130-4-93033はお支払い金額ではございませんので、ご注意下さい。

**◆お塔婆のお渡し**

施餓鬼会法要終了後にお渡し致します。ご欠席の場合は後日、僧侶にて建てさせて頂きます。
ご不明な点は梅窓院受付までお問い合わせ下さい。

## 施餓鬼（せがき）によせて

～東京浄青　カンボジア研修旅行②～

新緑の美しい季節になりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、新年号でお伝えしておりましたが、浄土宗東京教区青年会の活動で、カンボジアへ研修旅行に行って参りました。初日は成田空港に集合し、ベトナム・ハノイを経由してシェムリアップ空港へ。夕刻、空港に着き、宿泊先のホテルまではバスにて移動しました。新設されたばかりの空港からは赤土の舗装されてない一本道が続いていて、周りには時折みえる高床式の民家や地元の小さな市場を除いて、疎らに背の高い木の生える草原が広がっているばかりでした。バスが進んでいくと、いつの間にか道路は舗装された道になって、段々と見える景色もにぎやかになり、ホテルに着く頃には随分と観光地然としてきました。ちょうど盛大に祝われる水祭りというお祭りの直前で、所々電飾に彩られたカンボジアの誇る世界遺産アンコールワットを擁するシェムリアップの街は明るくにぎやかな印象でした。翌朝、ホテルからバスにて郊外へ一時間ほど走り、支援地であるコンポンクダイへ向かいました。市街地を離れるとのどかな風景が広がっていました。支援の村に到着するとシリモンコル寺という現地の上座部仏教のお寺に案内していただきました。そこでは、村人から大変心あたたかな歓待を受け、現地のご僧侶と青年会でそれぞれ勤行をお勤めし、それぞれの代表者から挨拶、坐禅会、写真撮影など交流しました。日本とカンボジア、言葉も文化も違う仏教徒の仲間が心を一つに、共に合掌できることの

# 開山忌法要

## 六月八日（土）

梅窓院を開かれた南龍（なんりゅう）和尚のご供養と報恩謝徳の法要を執り行います。
また、法要後に能楽を奉納します。
なお、能楽からのご鑑賞は行っておりませんので、法要からのご参列をお願い申し上げます。法要と能楽ともに一般の方も参列、観賞ができます。
御家族・お友達お誘い合わせの上お越し下さい。入場無料です。

## 法要

午後3時～　本堂

※法要終了後、休憩がございます。

## 能楽奉納

午後4時～　祖師堂

演目　仕舞「敦盛」・能「経正」（予定）

### 開山忌コラム

一六四三年（寛永二十年）、梅窓院は贈り開山を観智国師として南龍和尚が建立されました。この二人の上人への報恩謝徳をあらわす法要が開山忌法要です。

### 能楽演者のプロフィール

**橋本 忠樹**
（はしもと　ただき）

東京藝術大学音楽学部卒。重要無形文化財総合指定保持者。
観世流シテ方橋本礒道長男。父及び故片山幽雪、片山九郎右衛門に師事。
3歳で初舞台。大学在学時には、観世流26世宗家　観世清和、故藤波重満、故野村幻雪、各師に師事。若者に能楽の魅力を伝える新たな試みに挑戦し、他ジャンルとの共演、お寺・神社やバーでの能公演など、若者が気軽に能や日本の古典に触れられる機会を企画し公演を行っている。また、実際に謡・仕舞を教え伝える事にも熱心で、京都・東京での稽古活動の他、幼稚園・小学校等でワークショップを開き、幼少から日本の伝統文化である「能」に触れることによって「本物」を見極める目を養う機会を提供している。

（公社）能楽協会会員・（一社）日本能楽会会員・（公社）京都観世会会員・能楽協会京都支部常議員・大正大学客員教授・和歌山大学非常勤講師
京都市DO YOU KYOTO?大使

ありがたさを大変感慨深く思ったひと時でありました。お寺を出発した後は支援の成果であるため池、その水を利用した菜園などを見学、菜園によって暮らしの変わった村人にもお話を伺いました。昼食はその菜園で採れたお野菜を使ったカンボジア料理を頂戴しました。午後は支援していた日本国際ボランティアセンター（JVC）様が環境教育（ゴミの分別や植林など）を行った現地の小学校を訪問し、青年会よりサッカーボールと大縄跳びを寄贈、ごみ拾いや縄飛びなどをして交流しました。お盆号へ続きます。

もうすぐ施餓鬼会ですね。青年会の募金による海外支援も施餓鬼も形は違えど、仏教の布施の精神に根差したものです。施餓鬼会では皆様とお念仏できることを楽しみにしております。

合掌

（副住職　中島真紹）

シリモンコル寺

オーサマキー小学校
撮影　中島真紹

梅窓院のお墓とペット供養の窓口

## ジャパンエキスパートシステム 墓苑事業部からのお知らせ

先日、神社・仏閣に限らず、お参りの際はお願いではなく報告をするものだ……というお話を伺っていました。なるほどと思い、神社にお参りに行った際には「こうしてお参りに来ることができてうれしいです」とお伝えして、墓参の折には「誰が今度結婚した、誰が引越しするそうだ」としっかり報告をいたしました。次の日、職場で会議があって「あれ？やっぱり報告なのね」と気付かされました。この世もあの世も基本は報告が一番みたいです。

さて、墓苑代行作業の件でお願いです。お掃除やお花のお飾りなどといった代参をする墓苑代行作業を承っておりますが、もし、大切な命日などで、代行作業終了時間のご指定などございましたら、お電話等でご一報いただけますと幸いです。

ご指定日当日は順次スタッフが代行作業の対応し、極力間に合うように準備させていただきます。

大切なお墓のお手入れを真心こめて代行いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（墓苑事業部　森）

## 二月の行事報告

第85回念仏と法話の会　2月1日（木）

## お檀家さんに伺いました

『年の初めに』　令和6年 修正会にて

一年の始まりには、毎年家族そろって梅窓院の修正会に参加しています。ご先祖様に、いつも見守ってくださっている感謝と、今年もみんな健康でいられるようにと手を合わせております。それに、職員の皆様にはいつも丁寧に対応していただいて、寒い中温かいお茶を配っていただける気遣いがとても嬉しいです。
また、今回の法要では副住職が導師をなさっていて、御住職が見守られる中で受け継いでいくこともお寺にとって大事なことだと思います。

## 行事予定

### 増上寺 浄土宗開宗850年慶讃会・令和6年度 御忌大会

4月2日（火）～9日（火）

大本山増上寺で4月2日～9日までの8日間、浄土宗開宗850年慶讃法要と浄土宗の宗祖法然上人の御徳をたたえ、その御徳に感謝する特別な法要が行われます。4月8日、9日には詠唱大会が開かれ、北海道から静岡までの詠唱会が大殿（本堂）で奉納します。8日には梅窓院の詠唱会も奉納しますので、皆様ぜひ足をお運び下さい。

増上寺大殿での詠唱奉納の様子

### はなまつり

4月2日（火）～8日（月）　2階　本堂

お釈迦様の誕生日をお祝いする「はなまつり」。寺院棟2階本堂エントランスに花御堂がございます。皆様どうぞご参拝下さい。

### 大施餓鬼会法要・浄土宗開宗850年慶讃記念法要（併修）

5月18日（土）

※詳細は中面をご覧下さい。

### 開山忌法要・能楽奉納　6月8日（土）

※詳細は中面をご覧下さい。

### 第86回 念仏と法話の会　6月27日（木）

※詳細は同封チラシをご覧下さい。


発　行／梅窓院
発 行 日／2024年4月1日
発 行 人／中島 真成
編　集／梅窓院 広報檀信徒部


住　所／〒107-0062 東京都港区南青山2-26-38
電　話／03-3404-8447
F A X／03-3404-8107
ホームページ／https://baisouin.or.jp/
E-Mail／jodo@baisouin.or.jp


題　字／中村康隆元浄土門主
総本山知恩院第八十六世門跡